

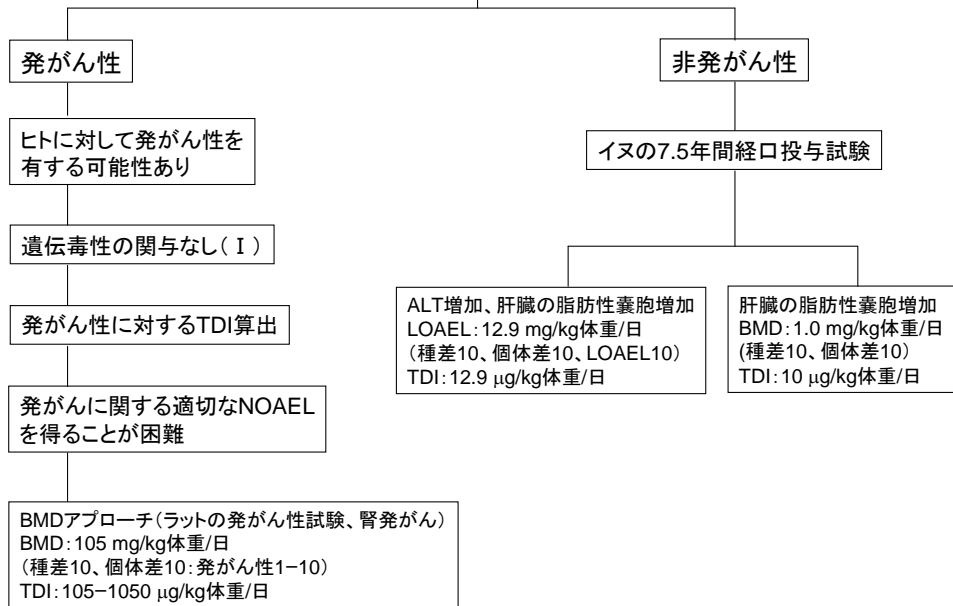
# トリハロメタン4物質の食品健康影響評価結果

資料1

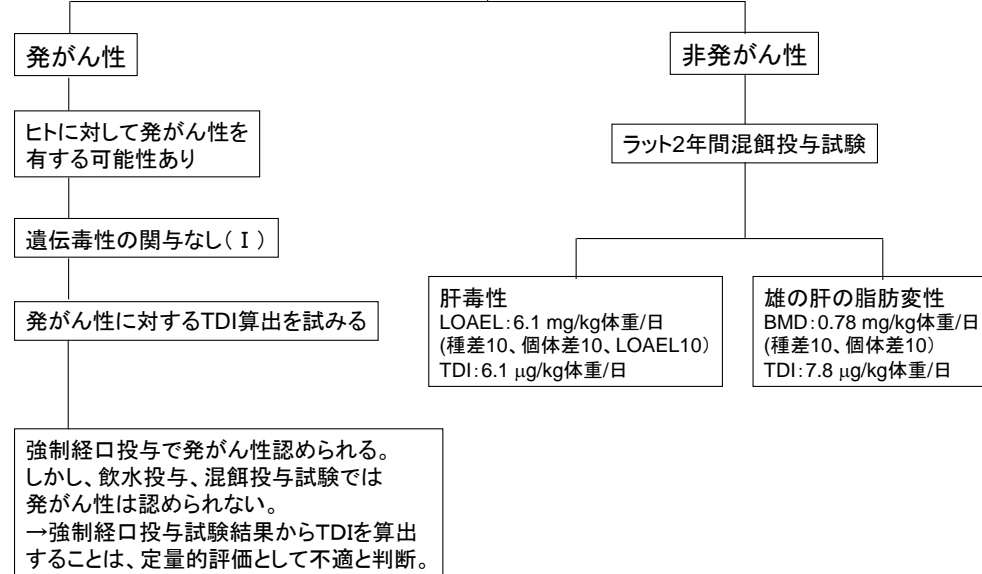
物質名	ヒトへの発がん性	遺伝毒性	TDI	NOAEL等	不確実係数	NOAEL等の設定根拠	他機関の評価状況
クロロホルム	可能性あり (発がん物質として評価)	ないと考えられる	10 µg/kg体重/日	BMDL <sub>10</sub> : 1.0 mg/kg 体重/日 (清涼飲料水部会で算出)	100 (種差、個体差:各10)	イヌを用いた7.5年間の強制経口投与試験における脂肪性嚢胞の増加	IARC:グループ2B WHO(第3版): TDI 13 µg/kg体重/日(LOAELから) WHO(一次追補): TDI 15 µg/kg体重/日 EPA: TDI 10 µg/kg体重/日(LOAELから) TDI 10 µg/kg体重/日(BMDL <sub>10</sub> から) 水質基準見直し: TDI 12.9 µg/kg体重/日(LOAELから)
ブロモジクロロメタン	可能性 否定できない (発がん物質として評価)	ないと考えられる	7.8 µg/kg 体重/日	BMDL <sub>10</sub> : 0.78 mg/kg 体重/日 (清涼飲料水部会で算出)	100 (種差、個体差:各10)	ラットを用いた2年間の混餌投与試験における雄の肝の脂肪変性	IARC:グループ2B EPA: TDI 20 µg/kg体重/日(LOAELから) 経口傾斜係数 6.2 × 10 <sup>-2</sup> /mg/kg体重/日 水質基準見直し: TDI 6.1 µg/kg体重/日
ジブロモクロロメタン	あるとは 言い難い	あると 判断できない	21.4 µg/kg体重/日	NOAEL: 21.4 mg/kg 体重/日	1000 (種差、個体差、亜急性試験:各10)	ラットを用いた90日間の強制経口投与試験における肝臓の病理組織学的影響	IARC:グループ3 WHO(第3版及び一次追補): 21.4 µg/kg体重/日 EPA: TDI 20 µg/kg体重/日 経口傾斜係数 8.4 × 10 <sup>-2</sup> /mg/kg体重/日 水質基準見直し: 21 µg/kg体重/日
ブロモホルム	あるとは 言い難い	あると 判断できない	17.9 µg/kg体重/日	NOAEL: 17.9 mg/kg体重/日	1000 (種差、個体差、亜急性試験:各10)	ラットを用いた90日間の強制経口投与試験における肝細胞空胞形成の増加	IARC:グループ3 WHO(第3版及び一次追補): TDI 17.9 µg/kg体重/日 EPA: TDI 20 µg/kg体重/日 経口傾斜係数 7.9 × 10 <sup>-3</sup> /mg/kg体重/日 水質基準見直し: TDI 17.9 µg/kg体重/日

# トリハロメタン4物質の評価の流れ

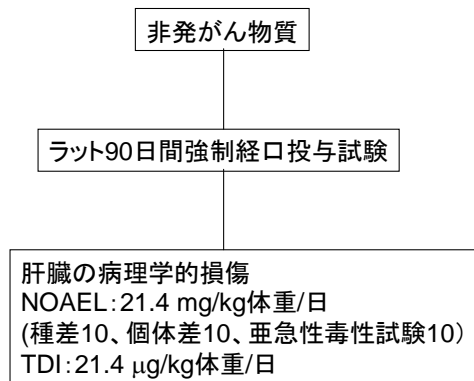
## クロロホルム



## ブロモジクロロメタン



## ジブロモクロロメタン



## ブロモホルム

